

今日の簡単手作りおやつレシピ

パパイアのクランブルの作り方



材料 4人分
準備

- パパイア.....1/2個
 - レモン汁.....1/2個分
 - 無塩バター.....80g
 - クラム { グラニュー糖.....50g
 - アーモンドパウダー.....80g
 - 薄力粉.....80g
- 耐熱性の器にバター(分量外)を薄く塗っておきます。
- オーブンは180℃に温めておきます。

①パパイアは皮と種を除いて薄切りにします。

パパイアの皮をおき、1センチ幅くらいの薄切りにしてレモン汁をふります。

アドバイス 皿の上で種を除けば、後片づけは楽チンです。



②クラムを作ります。



ボールにバターとグラニュー糖を入れ、泡立て器で白っぽくなるまで混ぜます。それにアーモンドパウダー、薄力粉を順に加え、そぼろ状になるまで手でまぜます。

アドバイス むれ布巾ふきんを下に敷くと、ボールが安定します。

③器に並べて焼きます。

バターを塗った器にパパイアを並べ、クラムをかけてオーブンで15~20分焼いて完成です。



“パパイア”のさわやかな風味を生かした“夏”にぴったりのおやつです！



子どもは親にほめられた面を伸ばしてゆく

子供が育つ 魔法の詩

親が子どもの長所を見つけ出し、それをほめられれば、子どもは自分に自信を持つことができます。子どもは、よいところをほめられればほめられるほど、もっとよい子になろうと頑張るようになるものです。

また、親にほめられて初めて、子どもは今まで気づかなかった自分の長所に気づくこともあるのです。

お子さんのどんな面をほめたいと思うかは、もちろん親御さんによってそれぞれ違います。

だからこそ、子どものどこをほめるかによって、子どもの“人格”と“価値観”を作り上げることに大きな影響力を及ぼすことになるのではないのでしょうか。